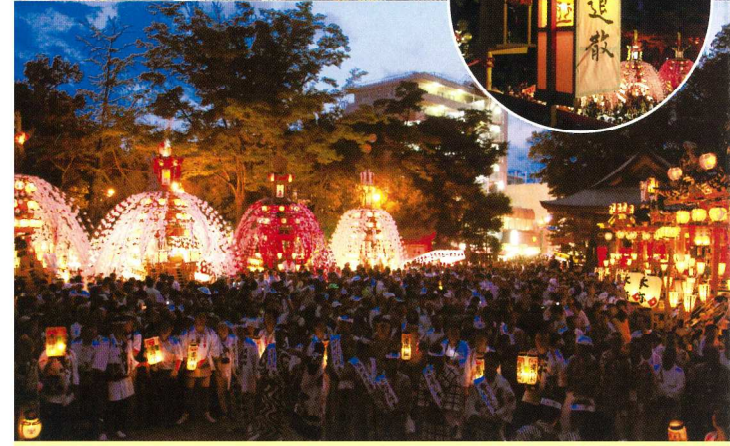


19日の見どころ

「天王柱立て神事」

悪疫退散の祈りをこめて、
すきのおみこと
祇園・須佐之男命を迎え
る神事。

午後7時～(秩父神社)



8基の山車は午後より各町会から曳行開始
秩父神社へ集合し神事終了後、市内を曳行
午後8時～10時

秩父川瀬祭

[秩父のお祇園]

ひのみさきぐう
秩父神社の摂社、日御碕宮のお祭り。
両日、笠鉾4基・屋台4基の華麗な山車が曳行され、
曳き子や囃子手を子どもが務めることから、川瀬祭は
子どもの祭りとも言われています。
20日には、笠鉾・屋台と御神幸行列が荒川の齋場へ
向かい、神輿が荒川の清流の中へと入り清める
「神輿洗いの儀式」で悪疫を祓います。



7月19～20日 主な行事予定

- 7月19日 宵宮
 - ・午後1時～4時 各町会山車曳行
 - ・午後6時～ 各町会山車曳行神社集合
 - ・午後7時～ 天王柱立て神事(秩父神社)
 - ・午後8時～9時 花火大会
 - ・午後8時～10時 各町会山車曳行
 - ・午後10時過頃～夜半 各町会お水取り行事
- 7月20日
 - ・午前10時～ 各町会山車曳行
 - ・午後0時25分 各町会山車出発(番場町屋台より)
 - ・午後1時30分 神社神輿出発
 - ・午後2時30分頃 神社神輿齋場到着「神輿洗い」
 - ・午後3時 「川瀬齋場祭」
 - 各町会山車帰還行動開始
 - 各町会山車曳行

*お問合せ 夏祭り対策協議会 ☎0494-25-5209
(秩父市観光課内)
秩父観光ナビ HP: <http://navi.city.chichibu.lg.jp/>

秩父川瀬祭

平成二十四年度

秩父に本格的な夏の風来を告げる熱いお祭り



20日の見どころ



「神輿洗いの儀式」 午後2時30頃
 重量約400キロの神輿が荒川の清流に入ることにより禊をされます。
 河原の斎場では古式の代参宮神樂が奉納されます。



「五町曳き別れ」
 午後4時頃 案内図A
 番場町、宮側町、東町、熊木町、道生町の五町が曳き別れを行います。



「三町曳き別れ」
 午後8時20分頃 案内図B
 秩父夜祭の屋台を所有する上町、中町、本町の曳き別れ。



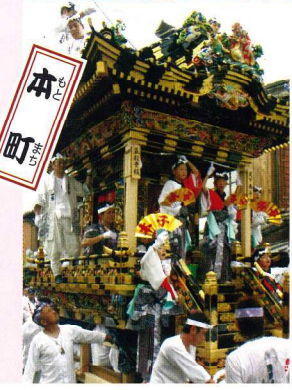
「兄弟笠鉦曳き別れ」 午後8時40分頃 案内図C
 上町笠鉦と、旧上町笠鉦を受け継いだ道生笠鉦の「兄弟」笠鉦曳き別れも名場面のひとつ。



秩父川瀬祭案内図

午前10時 各町会より山車が曳行開始。
 午後3時 川瀬斎場にて祭典挙行
 午後6時～10時 市内に8基の山車が曳行

川瀬祭のみどころ



「笠鉦・屋台の曳き別れ」
 川瀬祭の見どころのひとつが、笠鉦・屋台の「曳き別れ」や「すれ違い」。子どもたちの囃し合いも一層熱が入ります。一方、笠鉦・屋台の上方では「花交換」が行われ、笠鉦は飾り花、屋台は団扇やお祝いの品をお互いに交換します。

